

野田ロータリークラブ週報

第2937回例会 (3月18日)

第2930号 2019.3.25 発行

■創 立:昭和31年5月

■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30



会 長:茂 木 佐平治

会長工/外:富 山 好 夫

副 会 長:栗 林 徹

幹 事:細 谷 智 之

副 幹 事:宇 山 嘉 一

■発行責任者:小 出 賀 子

2018-2019年度 ロータリーのテーマ

R I : BE THE INSPIRATION 「インスピレーションになろう」

地区:「伝統と未来」 ~誇りと連帯感~

野田:「楽しくてこそ、ロータリー」

■ 例会場 事務局 ■

野田商工会館内5F(樺のホール) 〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04 (7125) 0061 FAX04 (7125) 0055

会長挨拶



茂 木 佐平治 会長

今日、3月18日は「彼岸入り」です。そこで今日は、お彼岸の話をしたいと思えます。お寺さんがいらっしゃる前で、お彼岸について話をするのは、誠に僭越ですが、勇気を振り絞って、お話をします。

今日が春の彼岸入りで、21日がお中日、「春分の日」です。「春分の日」は、「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」、そして秋のお彼岸「秋分の日」は、「先祖を敬い、亡くなった人を偲ぶ日」として、国民の祝日に、定められています。

仏教では、ご先祖様のいる世界を「彼岸」といいます。そこは、迷いや苦しみの原因となる煩悩のない、悟りの境地に達した世界「極楽浄土」であります。三途の川を挟んで、こちら側、いま私たちがいるこの煩悩の塊のような世界を「此岸(しがん)」といいます。「彼岸」は西に位置し、「此岸」は東に位置しています。

3月の春分の日と、9月の秋分の日、太陽が真東から昇り、真西に沈むので、彼岸と此岸が最も通じやすい日とされており、この日に沈む太陽を拝むことは、西にある極楽浄土に向かって拝むことになるわけで、この時期に先祖供養をするようになったといわれています。

お彼岸の期間は、3月の「春分の日」と9月の「秋分の日」の前後3日間をあわせた7日間です。それぞれ初日を「彼岸入り」、終りの日を「彼岸明け」といい、「春分の日」「秋分の日」を「お中日」といいます。

一般的に、お彼岸では特に飾り付けはしませんが、お中日の前後にお墓参りに行きます。お彼岸という言葉には、数々の煩悩に打ち勝ち、悟りの境地に達することができるように、仏道の修行を積む期間という意味もあるそうです。せめてこの7日間だけでも、その修行の心を大切にしたいと思います。



お彼岸の食べ物といえば、「ほたもち」と「おはぎ」です。これ、どこが違うのかと言いますと、それぞれ漢字で書くと「牡丹餅」と「お萩」となります。春のお彼岸の頃は、牡丹が咲き、秋のお彼岸の頃には、萩の花が咲きます。従って、春は牡丹餅、秋はお萩を食べるのです。基本的には、両者同じものです。

牡丹餅のあんこに使われる「小豆」ですが、これは滝さんの領域になりますが、小豆の赤色には、災難から身を守る厄除けの効果があるそうです。

この時期に、そういった小豆を使った牡丹餅を食べて、ご先祖さまに感謝し、少しでも悟りの境地に達することができるように、静かに手を合わせてお彼岸を迎えたいと思います。

出席 今回分(3月18日分)
会員53名中37名出席(69.81%)

第2937回例会

点 鐘 茂木佐平治 会長
司 会 白島 智子 会員
ソング それでこそロータリー

(3月4日分)
前々回訂正(69.98%)
(前々回欠席17名中メーカーキャップ1名)
中野祐三郎 会員 3/6 セントラルRC

御誕生祝い



染谷 康雄 会員(3月27日)



大澤 康人 会員 SAA代行

御結婚祝い



染谷 康雄 会員(3月25日)

ニコニコボックス

茂木七郎治 会員

清水公園エントランスゾーン3月6日オープン致しました。皆様の御来園をお待ちしております。

中野祐三郎 会員

清水公園エントランスが無事に完成し、3/16にオープニングセレモニーをさせて頂きました。是非一度足を運びください。

山本 和広 会員

3月16日開催の清水公園のエントランスゾーンのオープニングに伴う食の祭典が無事開催できました。(そい・びーんず)

古谷 光裕 会員

先週の金曜日(3/15)に、長男が大正大学仏教学部を卒業いたしました。これに伴い当日付けにて、真光寺副住職に就任いたしました。少し安心しました。

細谷 智之 会員

左手が治り、半年ぶりに梅郷コースでラウンドしました。復帰初戦のスコアは97でした。

染谷 康雄 会員

誕生祝いありがとうございます。

結婚祝いありがとうございます。

早退2名

幹事報告

細谷 智之 幹事



1. 旅行費用の引き落とし 4/10(水)
参加費 30,000円

卓話

「自己紹介」



鈴木 康夫 会員

元あなたの街の電気屋さん、今は社会保険労務士法人 鈴木労務研究会の鈴木康夫です。

前職は家電の販売店を経営しておりました。父が

会社を起こし、父は生涯現役だったものですから、昭和34年7月から倒れて他界するまで50年間 有限会社 戸辺電機店として、千葉銀行野田支店前の一番街通りで営業しておりました。

家電販売店も父が創業したころは、それこそ店頭で扇風機を置けば置いたそばから売れたそうです。

家電も三種の神器である炊飯器、冷蔵庫、洗濯機を始め、カラーテレビ、クーラー、ビデオ、電子レンジなど、次々に新しい商品が開発され、値段も1台20万、30万はしていました。

現在では、10分の1以下になってしまい、消費者にとっては良いことでも、我々からすると一台売っていればよかったものが、10台売らないと同じ利益にならない、これは大変なことです。

それでも、途中ではTVが地デジ対応になり、地デジ需要があったり、来年は昭和39年と同じように、東京オリンピックに合わせて、TVが4K、8Kと進化してオリンピック特需を期待できるかもしれません。

私が、野田に帰ってきたのが26歳の時で、お誘いいただいて野田青年会議所や野田市消防団に入会、入団しました。地域に仲間が出来て、みんなに助けていただきながら、なんとか頑張っておりました。

野田青年会議所で、家内と知り合って結婚したのですが、家内の実家の家業の諸事情で私が名を変えらることになりまして、現在に至っております。

社会保険労務士は、鈴木労務研究会創業当時、この資格が出来て間もないこともあり、全く知られていなかったといいます。私が手伝い始めた時でさえ、まだまだ浸透していなかったと思います。

弊社は、大半は顧問契約をして頂き、労務相談、就業規則の作成、社会保険や雇用保険の手続き業務、年金機構や労働基準監督署による調査の代行、立ち合い、給与計算等々、多岐に渡ります。言ってみれば、会社の総務課みたいなものを想像していただければ解りやすいかもしれません。

その他には、労務士業とは少し違いますが、国から労働保険料の徴収を労働保険事務組合として委託を受けて、国に代わって徴収代行を行っております。

弊社も、今年で創業50年になりますが、最近では雇用問題、パワーハラスメント問題、障害者雇用の問題、働き方改革など法改正も進む中、少しはお役に立てるようになり、皆様にも知られるようになってきたと感じています。

法律は、毎年変わっていきます。いかに早く情報入手して、お客様の業種も多種多様ですので、それ



それに合わせた解釈で、ご理解頂けるように、父と私以外は、所長を始め全て女性社員ですので、木目の細かいサービスの提供を心掛けております。

弊社の場合、今年で4期目になりますが社労士法人を取得し、社内のIT化を進めています。簡略できるものは簡略化し、人と人が顔を合わせて話をして、解決していかなければ対応できないものも増えてくるはずです。時代と共にニーズも変わってきます。急激な変化が、数年後には現実のものになりつつある現在、やはり情報が大事になってくると思っています。

私は今回、歴史と伝統ある野田ロータリークラブに入会させていただき、思ったことは、情報がここにあるということでした。

街づくりのこととか、冠婚葬祭のこと等々、もしかしたら皆さんにとっては、当たり前すぎることで、私にとってはすごく大事な情報が聞ける場になるのではないかと思いますし、そのような場にしていきたいと思っています。

最後になりますが、まだまだ、入会して間もなく右も左も分かりませんが、今後ご指導宜しくお願いいたします。

以上で、自己紹介とさせていただきます。
ありがとうございました。

◆新入会員紹介



川崎 貴志 会員

バッチ授与



野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

月 日	卓 話 ・ 行 事	月 日	卓 話 ・ 行 事
3月25日(月)	夜間例会 紫乃 18:00点鐘	4月14日(日),15日(月)	移動例会(親睦旅行)
4月 1日(月)	会員卓話 岡安 誠人 会員	4月22日(月)	会員卓話 古谷 尊生 会員
4月 1日(月)	会員オリエンテーション 17時より報恩寺	4月29日(月)	休日(昭和の日)
4月 8日(月)	会員卓話 小林 照男 会員	5月 6日(月)	休日(子供の日)